

世界に一つだけの絵本を作ろう！

～自分のすてきな絵本を作ろう。～

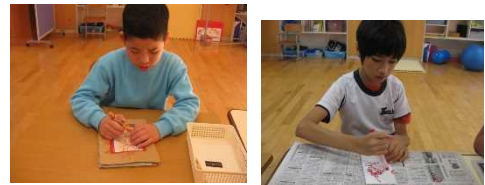
知的障がい 小学部5年
自立活動
読書指導

ねらい

- ・興味のある絵本を繰り返し読み、本の内容や言葉に興味を持つ。
- ・絵本の内容を理解し、自分の絵本をつることができる。
- ・絵本の中の絵や文字を自分なりの方法で表現することができる。

学 習 展 開

- ①「じぶんの絵本」を作ることを児童に知らせる。
- ②学校司書による絵本の読み聞かせを図書館で行う。
- ③担任、副担任が児童の興味のある本を選んで読み聞かせをする。
- ④絵本作りの参考となる本を担任、副担任と相談しながら選ぶ。
- ⑤絵本に書く文字や絵などを制作する。
- ⑥出来た絵本を学級の友だちや家族に紹介する。



オリジナルの本作り、制作中

◆司書教諭と学校司書の関わり

- 学校司書と司書教諭は担任、副担任と打ち合わせをして、使用する絵本の準備をする。
- 学校司書は、担任と相談して学習に使う資料を準備する。
- 学校司書と司書教諭は、図書館での児童の本の検索を支援する。
- 児童の実態にあった絵本の制作活動について司書教諭と担任が話し合う。

★指導のポイント

- ◆ 読書に親しみ、読書の幅を広げるために学校図書館の活用方法を知らせる。
- ◆ 繰り返し絵本を読むことで、本の内容やおもしろさを徐々に感じ取ることができるようにする。
- ◆ 表紙の絵がわかりやすいなど、児童が興味を持ちやすい絵本の準備をする。

資料

「はらぺこへびくん」宮西達也（ポプラ社）、「わたしのワンピース」西巻茅子（こぐま社）、「へんなおにぎり」長新太（福音館書店）、「ケーキになあれ」ふじもとのりこ（BL出版）、「とんとんとん」あきやまただし（金の星社）など